

中条飛渡地域自治組織 地域自治推進計画

1 計画期間 令和3年度 ～ 令和5年度 (3か年)

2 中条飛渡地域の現状

中条地域(中条地区・飛渡地区)は十日町市の北東部に位置する。

中条地区は、信濃川の右岸に広がる河岸段丘上に17町内が広がり、1169世帯人口3,200名の地区である。国宝火焰型土器の出土地をはじめ歴史的遺産も多く、「その遺産を将来に受け継いでいく」という決意が固い。歴史遺産や風土を生かした交流行事も数多く行い、振興会をはじめ各団体を核として地域のまとまりも良好である。

飛渡地区は中山間地域14集落が点在し、163世帯人口452人の地区である。豊かな自然環境を生かした親子ふれあい活動や教育活動などに熱心に取り組んでいる。また移住促進も活発に行い、移住者と協力した地域づくりを行っている。

しかし一方で、地域環境の悪化、災害の多発、経済の低迷、少子高齢化などの当地域に限らない数々の問題も背負っている。

両地域は地域自治組織としてまとまり、地域づくりに貢献する必要がある。

3 中条飛渡地域の課題

- (1) 高齢化が進み、各事業において高齢者に配慮した事業展開が必要である。
- (2) 少子化を背景として、次世代を担う人材育成に力を注ぐ必要がある。
- (3) 歴史・文化的財産を地域活性化に結び付ける活動を更に発展させる必要がある。
- (4) 自然環境の保護、災害防止等々、安全安心な地域づくりが必要である。
- (5) 地域の各団体と当自治組織の一層の連携強化を図る必要がある。

4 中条飛渡地域の将来像、目標

- (1) 高齢者に優しい地域
- (2) 青少年が夢を持てる地域
- (3) 活力のある地域
- (4) 安全安心に住める地域
- (5) 支え合う一体感のある地域

5 中条飛渡地域の基本方針

- (1) 福祉・健康の増進を図る
- (2) 青少年の健全育成を図る
- (3) 文化活動の充実を図る

- (4) 地域の活性化を図る
- (5) 地域文化の発信強化を図る
- (6) 施設・環境の整備促進を図る
- (7) 防災・防犯・援護活動の推進を図る
- (8) 各団体の連携強化を図る

6 事業の実施計画

別紙地域自治推進計画体系表のとおり